

令和4年度 入学者選抜学力検査問題

数 学 (理系 β)

数学 I, 数学 A
数学 II, 数学 B
数学 III

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子及び解答用紙の中を見てはいけません。
2. 問題は全部で4題あります。また、解答用紙は4枚あります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の枚数の過不足や汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号、志望学部及び氏名を記入してください。受験番号の記入欄は各解答用紙に2箇所あります。
5. 解答は各問、指定された番号の解答用紙のおもて面にだけ記入してください。
6. 裏面その他に解答を記入した場合、その部分は採点の対象となりません。
7. 各問題の配点50点は200点満点としたときのものです。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[1] (配点 50) 曲線 $y = f(x) = \log(x^2 + 1)$ ($x \geq 0$) を C とし, C 上の点 $P(1, f(1))$ における接線を l とする。ただし, 対数は自然対数とする。

- (1) C の変曲点を求め, C と l の共有点は P のみであることを示しなさい。
- (2) C と l および y 軸で囲まれた部分の面積を求めなさい。

[2] (配点 50) 平面上の 3 点 A, B, C を頂点とする三角形を T とし, T の重心を G とする。 G に関して, 3 点 A, B, C と対称な点をそれぞれ A', B', C' とし, A', B', C' を頂点とする三角形を T' とする。 $\overrightarrow{GA} = \vec{a}, \overrightarrow{GB} = \vec{b}, \overrightarrow{GC} = \vec{c}$ とおくとき, 次の問いに答えなさい。

- (1) T の辺 BC と T' の辺 $B'C'$ は平行であることを示しなさい。
- (2) $\vec{a} + \vec{b} + \vec{c} = \vec{0}$ であることを示しなさい。
- (3) T' の辺 $B'C'$ は T の辺 AB および AC と交わることを示しなさい。
- (4) T と T' の共通部分の面積を, T の面積 S を用いて表しなさい。

[3] (配点 50) xy 平面上の原点を O とし, 2 点 $P_1(1, 0)$, $Q_1(1, \sqrt{3})$ をとる。自然数 n に対して, x 座標が OP_n の長さを $\frac{3}{2}$ 倍して $\left(\frac{1}{2}\right)^n$ を加えた値となる x 軸上の点を P_{n+1} とおく。 P_n を通り直線 OQ_1 と平行な直線と, P_{n+1} を通り x 軸に垂直な直線との交点を Q_{n+1} とする。 $\triangle Q_{n+1}P_nP_{n+1}$ を T_n とおく。次の問いに答えなさい。

- (1) P_2 および P_4 の x 座標の値を求めなさい。
- (2) P_n の x 座標の値を a_n とするとき, a_n を n を用いて表しなさい。
- (3) $\angle P_1OQ_1$ の二等分線を l とする。自然数 n に対して, T_n の辺 P_nQ_{n+1} と l の交点の座標を求めなさい。
- (4) 自然数 n に対して, T_n から l によって切り取られる三角形の面積を s_n としたとき, 無限級数 $\sum_{n=1}^{\infty} s_n$ の和を求めなさい。

[4] (配点 50) 整数全体を定義域とし、整数を値にとる関数 $f(n)$ が、次の条件 1, 2 を満たしているとする。

条件 1 $f(0) = 0$

条件 2 任意の整数 n に対し、 $f(3+n) = f(3-n)$ かつ $f(7+n) = f(7-n)$ が成り立つ

整数全体を定義域とする関数 $g(n)$, $h(n)$ をそれぞれ、 $g(n) = 6 - n$, $h(n) = 14 - n$ とするとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 合成関数 $(h \circ g)(n)$ と $(g \circ h)(n)$ を求めなさい。
- (2) 任意の整数 n に対し、2つの等式 $(f \circ g)(n) = f(n)$ と $(f \circ h)(n) = f(n)$ が成り立つことを示しなさい。
- (3) $f(2022) = 0$ であることを示しなさい。
- (4) 集合 A を、関数 $f(n)$ のとりうる値全体の集合、すなわち、 $A = \{f(n) \mid n \text{ は整数}\}$ とする。このとき、集合 A の要素の個数は 5 以下であることを示しなさい。